

第11回アスペルギルス研究会プログラム

【日時】平成29年9月2日（土）午後1時～6時

【会場】きゅりあん（品川区立区民会館） 5階第4講習室

開会の辞：複十字病院 倉島篤行

Section 1 13:07～14:40 座長 大阪市立大学大学院医学研究科 臨床感染制御学 掛屋 弘

1. 慢性肺アスペルギルス症の VRCZ 投与例における予後規定因子の検討
～自施設における後方視的検討～
石川宏明（独立行政法人国立病院機構茨城東病院 胸部疾患・療育センター
内科診療部 呼吸器内科）
2. 慢性肺アスペルギルス症患者における VRCZ 血中濃度の変動
宮川和子（国立病院機構東京病院 呼吸器センター）
3. 当院における造血幹細胞移植後侵襲性真菌感染症の後方視的解析
日野裕太郎（千葉大学医学部附属病院 血液内科、真菌医学研究センター）

【Coffee Break 10分】

Section 2 14:50～16:23 座長 国立感染症研究所 真菌部 中村茂樹

4. 皮下空洞菌球留置による慢性アスペルギルス症マウスモデル作成の試み
中野裕一郎（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 臨床感染症学分野）
5. *in vitro* において誘導したテブコナゾール低感受性 *Aspergillus fumigatus* の解析
大西賢治（帯広畜産大学 獣医学研究部門）

6. *In situ hybridization* 法のための *Aspergillus terreus* 特異的 BNA プローブの開発
村山琮明（日本大学薬学部 病原微生物学研究室）

(Coffee Break)

(16:25～16:45 6階小会議室にて世話人会)

Section 3 14:48～17:50 座長 帯広畜産大学 獣医学研究部門 豊留孝仁

7. 血清存在下での増殖に関する *Aspergillus fumigatus* 遺伝子の解析
山越 智（国立感染症研究所 真菌部）
8. *Aspergillus fumigatus* の細胞壁蛋白質 LdpA によるアレルギー性気道炎症において
キチンは Th2 アジュバントとして作用する
村長保憲（千葉大学真菌医学研究センター）

閉会の辞：千葉大学真菌医学研究センター 亀井克彦

※なお、研究会終了後、サルヴァトーレ・クオモにて情報交換の場を用意しておりますので、ぜひご参加下さい。